



〒788-0782 高知県宿毛市平田町中山 867

社会福祉法人 土佐希望の家

幡多希望の家医療福祉センター

TEL ◆ (0880)66-2212 FAX ◆ (0880) 66-2215

HP ◆ <http://www.hatakibou.jp/>

Mail ◆ hataki01@mb.gallery.ne.jp

<発行所> 幡多希望の家医療福祉センター

<発行日> 2023年6月1日<発行責任者> 河原 敏郎

私の福祉医療の原点



医師 神前 泰希

この4月より幡多希望の家で、毎月2週間程度の非常勤勤務をさせていただくことになりました、神前泰希（こうざきひろき）と申します。

私と幡多希望の家との縁は古く、10年と少し遡ります。長岡施設長の時代に、木村先生とのご縁で、家族4人（犬付き）で、遊びに来たのが始まりです。当時の三好事務長さん、山本次長さんに海の家に連れて行って貰って、美味しい海の幸を頂戴しました。

子ども達も、その時のことを今でも覚えており、私もその時に食べたウニ以上の美味しいウニにまだ出会っておりません(笑)。それ以降は、年に1~2回程度ですが、仕事に合わせて、家族で来幡させていただいておりました。そんなご縁で、このたび働かせていただくことになりました。

まずは簡単に自己紹介をさせていただきます。妻、子供（長女・次女）、犬と兎が家族で横浜在住です。趣味は、スキューバダイビング、小劇場の舞台観劇、（水中）写真撮影です。私は里帰り分娩で北海道函館市に生まれました。幼少期を東京で過ごし、小学校1年生の時に栃木県宇都宮市へ転居し高校卒業まで暮らしました。

1999年3月に、神奈川県北里大学を卒業し、大学病院と神奈川県立こども医療センターで卒後研修を行いました。卒後4年目に私はある事実気づかされました。神奈川県立子ども医療センターで、救急診療科で働いていた私は、救急外来やHCU・PICUなどで、重症患者の集中治療の勉強をしておりました。当時の高度集中医療は花形であり、自分の進路としては非常に夢のある領域でした。高度集中医療の発展は、それまで助けられなかった多くの生命を救えるようになりましたが、一方で、後遺症を残し障害を持って生きることを余儀なくされた人が増加するという負の部分も見られてきました。そして彼らは、24時間365日、医療ケアを受けつつ在宅で暮らしていく・・・また家族は何年も何十年もその介護生活を続けていく・・・そのような家族による障害者介護の現実を目にして、卒後4年目に在宅医療の重要性を強く教えられました。さらには、在宅を支援する人的、組織的な社会資源の余りの不十分さに驚かせられました。やがて、障害と福祉の世界で自分に出来ることはないだろうかと自問するようになり、それが障害者福祉に関わる私の原点となりました。

その後、重症心身障害児の在宅支援を志し、診療所と併設の日中一時支援・医療型特定短期入所施設で12年ほど勤務しました。更に今年の3月までの9年間、社会福祉法人の診療所勤務をしながら、生活介護事業所やグループホームなどの障害福祉の現場(重症心身障害児・者だけではなく、成人の知的障害・自閉症スペクトラム障害・強度行動障害などの方々が生活を送る施設)で、医師として生活支援業務を行って参りました。私は、元々は小児科医として研修を積んで参りましたが、現在は、小児・成人や障害の種別（知的・身体・重症心身障害・精神）を問わずに、ある程度のことを対応できるのが自分の強みだと思っています。

幡多希望の家で、私がお役に立てる事は多くはないと思いますが、少しでも利用者、ご家族、職員の皆様のお手伝いができるように努めたいと思います。

病棟だより

今年も季節を感じる取り組みを行いました！



花見（宿毛市平田）

暖かい日にはみんな
でベランダに出
て春を感じました



日光浴（病棟のベランダ）



久しぶりのドラ
イブ♪近くには
こんな綺麗な海
があります。



ドライブ（宿毛新港）

リハビリ中、玄関先の桜が満開で、
足を延ばして見に行っていました!!



☆お知らせ☆

コロナ感染状況も徐々に規制など緩和されつつありますが、施設利用者の方々は、まだまだ外出やイベントなど参加できにくい状況です。リハビリ科では、病棟の取り組み委員の方と検討しながら、施設の中でも、何か楽しめ癒される空間が持てたらと考えていました。

現在、ST 室（言語聴覚室）にて、スヌーズレンができるよう環境設定を思案中です。

スヌーズレンとは何か？知らない方や名前は聞いたことがある方も多いと思うので、少し紹介させていただきます。

*スヌーズレン（SNOEZELEN）は、オランダ語の“SNUFFLEN”（くんくん匂いを嗅ぐ…動を表わす）と“DOEZELEN”（うとうとする…静を表わす）という2つの言葉からできた造語で、今では辞書にも載る一般的な用語になっています。

*スヌーズレンは、1970年代後半、オランダにある知的障害者の施設ハルテンベルグセンターで重度の知的障害を持つ方々との関わり合いの理念として生まれ、発展してきました。

*スヌーズレンは、障害を持つ方が、視覚、聴覚、触覚、嗅覚などへの刺激を感じ取り、それを楽しみ、またリラックスしてもらえる環境です。心地良い照明、音楽、香りなどが醸し出す環境は、障害を持つ方だけではなく、援助者も共に刺激を楽しみ、お互いの感じ方と喜びを共有する場となります。

（*については、コス・インターナショナルのパンフレットより、引用しています。）

◎以前、施設で実施したスヌーズレンを紹介します。



バブルチューブ
色々な色に変化するのを視たり、泡の出る振動を手に触れる時には、頬をすり寄せ、肌で感覚を楽しんでいます。



光ファイバー

光の変化を視覚的に感じたり、触ったり身体にかけたり、上に寝転がったりして、楽しんでいます。



新人紹介

①抱負 ②趣味 ③自己紹介



松本 汐里
(病棟)

- ① 前職の経験を生かしながら一生懸命頑張ります。
- ② キャンプ ドライブ サップ
- ③ 4月より入職しました。松本です。早く仕事を覚え積極的に動けるように頑張っていきますのでよろしくお願いします。



生田 しほ
(通園)

- ① 利用者さんの気持ちに寄り添って、利用者さんが今何を望んでいるか思いをくみとれる様、利用者さんと向き合う。
- ② スポーツが大好きで、特にバレーボールが好きで、プレイするのも見るのも大好きです。
- ③ 保・小・中・高、4人の子どもを育てている4児の母です。少し人見知りな面がありますが、慣れるとまあまあしゃべります！楽しいこと、おもしろいこと、大好きです！気軽に声をかけてもらえると嬉しいです！！よろしくお願いします。



谷脇 祥司
(病棟)

- ① 今はまだ教えてもらう事ばかりですが、早く仕事を覚え戦力になれるよう努力していきます。
- ② バレーボールをしたり、映画やお笑いを観る事
- ③ 前職では異動によって介護・充填所・MA いろいろ異なる仕事をしてきましたが介護の仕事に就きたいと思い入職しました。身体は大きいですが頑張りますので宜しくお願いします。



田村 浩美
(病棟)

- ①「尊厳の保持」の心を忘れず、安全・安心・安楽な生活が送れる様に努めます。
- ② グランピング 旅行 最近イカ釣りを始めました。
- ③ 性格は明るくポジティブで私生活では楽しい時間を過ごしてリフレッシュしています。一日も早く業務に慣れる様に頑張ります。宜しくお願いします。



栗林 敏香
(通園)

- ① お一人おひとりに寄り添い、耳を傾けて、思いをくみ取れるようになりたいです。そして常に初心を振り返る気持ちを忘れないよう心がけていきます。
- ② お花を見たりマンガを読んだりしてゆっくりぼーっと過ごすことが私の趣味？好きなことです。
- ③ 私は緑の下の力持ちタイプだと思っています。何事にも時間がかかってしまいましたが、早く色々な事を覚え、持ち前の明るさで皆さんと楽しい時間を過ごしていきたいです。どうぞよろしくお願い致します。



山口 恵美
(通園)

- ①利用者が安心して楽しく一日が過ごせるように知識や技術を習得していきたいと思えます。
- ③前職とは違う業務に不安もありましたが、明るい雰囲気の中、日々の業務にも少しずつ慣れてきたところです。今後も助言や指導をよろしくお願いします。

編集後記

今号も、神前先生のご挨拶、病棟の季節を感じる取り組み、リハビリのスヌーズレンのお知らせ、新人紹介と盛りだくさんです。ぜひ、ご覧ください。 (総務 森)